

日根野中だより

令和5年10月24日発行 日根野中学校 校長 武田 博之

「今に…感謝！」

学校行事…クラブ活動など制限が加わることなく、本格的に行えるようになってきました。休日も校内で練習、合同練習で他校を迎えるクラブ…、校外での公式戦に臨むクラブなど様々な活動が行われています。

でもよく考えてみてください…そんな活動や、対外試合に参加できる幸せを…。まずはそんな活動にはもちろん家庭・保護者の理解と協力なしでは実現できないということ…朝早くからの食事や活動の準備…交通費や大会参加費の協力など…これらなしでは絶対実現できませんね。また、その大会に臨むまでの先生方の労力…どれだけの時間を費やし計画

し、みんなを高めたいという信念のもと取り組んでくれているのか…。そんなことを考えていくと、まずその活動や対外試合に臨んでいる状態に有り難いという気持ちを持たなければ…それに応えようと、もがいてでもがんばらなければ…人としてどうなのか…？と考えるてしまいます。

その上、この三年半続く国難ともいえる状況下…感染症が猛威を振るう中でも、この活動が保証されていることへの感謝…。すべての人たちの思いが一つの方向に向いているからこそ実現できていると感じ、感謝しなければいけないと思うのですが…どうでしょうか？

人間が生きていく上で、感謝の心を持つことはとても大切です…。人間、感謝の心がないと、幸せになることは絶対ありません。感謝の心を持つからこそ幸せになれるのであって、幸せになってから感謝しようという甘い考えでは、一生幸せになることはありません。そう考えると、みんなが共通して直面しているこの困難の今こそ、見る角度や考え方、捉え方を自分の力で変え、幸せを見つけ、感謝する力・心を持つことができるチャンスだ！…とも言えるのではないかと感じます。その力こそ今、人間として身につけるべき力だと感じます。まだまだいろんな制限・制約はこれからも求められると思います。だから、そんな時こそ、その意味を理解しようと考え理解し、見えないところに潜む真理を見つけ、その真意（深意）に気づく…。そんな人の深い思いに触れることができれば、自然と感謝できる心…その思いに応えていこうと努力する人間になっていけるのだと思います。

はるか遠いところに
幸せを探し求めるのではなく
自分の身のまわりや
足元を見つめ直すこと…
本当の幸せは
必ず近くにあります…

今、生き方を考える…

人間から何をとったら人間でなくなるのか？そんな質問をされたとき、自分なら何と答えるのだろうか？…あなたなら何と答えますか？…生き方を考える上では、その答えは「心」…先日も紹介しました、坂村真民さんの詩の中に「こころ」と題する詩があります。

こころを持って生まれてきた…これほど尊いものがあるだろうか…

そしてこころを悪く使う…これほど相すまぬことがあるだろうか…

人間は生まれながらに心を備えている。こんなに尊いことはない。まさにその通り…。心がなければ、うれしい…楽しい…幸せだ…といった感情は一切なくなる。人間はこんなに素晴らしいものを生まれ持って与えられている。ところが、その心を悪く使うことがある。それは絶対あってはならないこと…詩は続く…

一番大事なことは、このこころに花を咲かせること…小さい花でもいい…
自分の花を咲かせて、仏さまの前に持っていくことだ…

そんな大切な心をどのように使うのかはすべて自分次第…。なにも使わずに放っておいたらまちがいなく自然界と同じ雑草が生える…そんな雑草を抜き取り、きれいにするかどうかも自分次第…。心・生き方は自分自身が作っていくもの…。そんなことを考えています。

合唱コンクール（予選 10/31・本選 11/1）

合唱コンクールを今年度も実施します。10月31日（火）学年予選・11月1日（水）全体本選となります。10月31日の学年予選は、1.2限に1年生・3.4限に2年生・5.6限に3年生が行われます。その学年予選を勝ち抜いた、1.2年生は各一クラス、3年生は二クラスが翌日（11/1）に行われる全体本選に参加することになります。また、本選において最優秀となったクラスは、11月7日（火）に泉の森ホールで行われます、市内連合音楽祭に日根野中学校代表として参加することになります。音楽の授業の中で基礎基本を習得し、クラスに帰ってこの数週間、力を合わせて合唱練習に取り組んできました。その成果をお時間の許す限りご観覧いただき、そのがんばりを評価してあげてほしいと思っています。（別紙配布プリント・ホームページに詳細を載せておきます。ご確認ください）

また、合唱コンクール予選が実施される日（10/31）から3日間（～11/2まで）を公開授業日（オープンスクール日）とします。また、11/2の5.6限には、防災教室を体育館にて生徒向けに実施します。保護者の方の参加も可能となっています。合わせてご参加ください。

公開授業については、コロナに代わりインフルエンザによる学校閉鎖となった近隣の学校もある中、大変難しい判断でした。ご連絡遅くなってしまったことを申し訳なく思っています。幸いにして日根野中学校は大きな波は来ていません。お時間の許される限りご参加いただきたいと思います。